

10月1日は
「コーヒーの日」

「コーヒー支出金額 日本一」の鳥取が、新たな“コーヒー旋風”を巻き起こす！

時は来た。“コーヒーの聖地とっとり”プレゼント

『世界コーヒーサミット』開催

2016年9月23日（金）～ 10月2日（日）

鳥取県では、鳥取のコーヒー文化やカフェ・喫茶店文化を広めることを目的に設立された「鳥取珈琲文化振興会」主催のもと、9月23日（金）から10月2日（日）までの10日間、『世界コーヒーサミット』を開催します。

近年、鳥取県ではコーヒーを巡る話題が盛り上がっています。特に、2015年5月、47都道府県で唯一出店していなかった鳥取にスターバックスが初出店した際には全国的な注目を集め、平井伸治鳥取県知事の「鳥取にはスタバは無いですけども、日本一のスナバがあります」というコメントが話題になりました。その後、2016年1月には、コーヒーの支出金額が前年29位から全国1位に躍進するなど（総務省「家計調査」より）、コーヒーの話題には事欠きません。

本イベントでは、このような機運の高まりに乗じて、10月1日の「コーヒーの日」に向けて、鳥取を“コーヒーの聖地”として認知・定着化させることを目指します。期間中には、「コーヒーの聖地とっとり」共同宣言を皮切りに、全国のカフェが集い自慢のコーヒーを販売する「コーヒーに合う食べ物1グランプリ」、鳥取市内のカフェ・喫茶店を利用すると抽選で豪華景品がもらえる「とっとりコーヒーウィーク」、料理の鉄人・道場六三郎氏による講演会「日本料理とコーヒーについて」などを実施。コーヒーを身近に楽しみながら、コーヒーの魅力を存分に味わえる、鳥取ならではの大型コーヒーイベントです。

[開催概要]

- ▶期間：2016年9月23日（金）～10月2日（日）
- ▶主催：鳥取珈琲文化振興会
- ▶後援：鳥取県、鳥取市、全日本コーヒー協会、日本コーヒー文化学会、鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、公益社団法人鳥取青年会議所、新日本海新聞社、BSS山陰放送、日本海テレビ、山陰中央テレビ、公益財団法人鳥取市文化財団・仁風閣
- ▶協力：UCC上島珈琲株式会社
- ▶関連リンク：<http://www.tottori.coffee/>
- ▶主な内容：
 - ①「コーヒーの聖地とっとり」共同宣言（9月23日）
 - ②コーヒーに合う食べ物1グランプリ（9月24日～25日）
 - ③とっとりコーヒーウィーク（9月26日～10月2日）
 - ④道場六三郎講演会「日本料理とコーヒーについて」（10月2日）



鳥取珈琲文化振興会について

2015年5月、コーヒーチェーン世界大手「スターバックス」の鳥取初出店を機に鳥取市内のカフェや喫茶店、企業、団体等の有志を集い設立。これまで県や市と一丸になって、さまざまな企画・イベントを実施しています。

- 2015年5月 … 設立記念イベント開催
- 2015年8月 … 「勝手に応援しようジャマイカ！」キャンペーン開催
(駐日ジャマイカ大使 クレメント フィリップ リカード アリコック閣下が鳥取珈琲文化振興会の名誉顧問に就任)
- 2016年1月 … 決起会開催（鳥取市が支出金額日本一に）



鳥取珈琲文化
振興会

●『世界コーヒーサミット』主な内容詳細

①「コーヒーの聖地とっとり」共同宣言

全国の著名なカフェ、喫茶店等のトップが鳥取に集結。
鳥取が「コーヒーの聖地」であることを共同で宣言します。

- ▶日時：9月23日（金）13時～15時
- ▶場所：仁風閣（共同宣言式：謁見所、懇親会：宝隆院庭園）
- ▶出席者：鳥取県知事 平井 伸治、UCC 上島珈琲 代表取締役会長 上島 達司（全日本コーヒー協会 理事）、ドトールコーヒー 取締役 青木 幸隆、MUZZBUZZ マネジング・ディレクター スティーブ・パイント、Le BENKEI オーナーシェフ 尾川 欣司（国際観光日本レストラン協会会長）、駐日ジャマイカ大使 クレメント フィリップ リカード アリコック、衆議院議員 石破 茂 令夫人 石破 佳子、鳥取珈琲文化振興会 会長 村上 亜由美（すなば珈琲）



鳥取県知事
平井 伸治



UCC上島珈琲 代表取締役会長
上島 達司
(全日本コーヒー協会 理事)



MUZZBUZZ マネジング・ディレクター
スティーブ・パイント



Le BENKEI オーナーシェフ
尾川 欣司
(国際観光日本レストラン協会 会長)



駐日ジャマイカ大使
クレメント フィリップ
リカード アリコック



鳥取珈琲文化振興会 会長
村上 亜由美
(すなば珈琲 代表)

②コーヒーに合う食べ物1グランプリ

会場で全国のカフェが集い自慢のコーヒーを販売。同時に会場で「コーヒーに合う食べ物」の一般投票を行い結果発表。コーヒーに合う食べ物No.1を決定します。

- ▶日時：9月24日（土）～25日（日）10時～17時
- ▶場所：バードハット

③とっとりコーヒーウィーク

期間中、鳥取市内のカフェ・喫茶店で1,000円以上ご利用の方に、抽選で鳥取の食材など、豪華景品をプレゼントします。 ※応募方法：レシートを応募はがきに貼り付けて郵送

- ▶期間：9月26日（月）～10月2日（日）

④道場六三郎 講演会「日本料理とコーヒーについて」

あの料理の鉄人が「日本料理とコーヒーについて」と題した講演会を行います。また、当日は道場六三郎氏を「とっとりコーヒー大使」に任命します。

- ▶日時：10月2日（日）13:30～15:00
- ▶場所：鳥取市文化ホール



【参考】鳥取とコーヒーの関係

2014年9月

●47都道府県で唯一出店していなかった鳥取にスターバックスが出店を表明

「鳥取にはスタバは無いですけども、日本一のスナバがあります」という平井伸治鳥取県知事のコメントが話題に。

2015年5月

●「鳥取珈琲文化振興会」を設立

鳥取のコーヒー文化、カフェ・喫茶店文化を広めることを目的に、地元を根ざしコーヒーを愛する喫茶店・カフェなどが設立。



●鳥取にスターバックスが初オープン

5月23日、鳥取県第1号店となる「シャミネ鳥取店」がオープン。

2015年8月

●コーヒーの聖地・鳥取県で、ブルーマウンテンの産出国であるジャマイカ陸上選手団が事前キャンプを実施

2015年世界陸上競技選手権北京大会に出場する「ジャマイカ陸上選手団」が、コーヒーの聖地・鳥取県で事前キャンプを実施。キャンプの公開練習やサイン会を行いました。選手団滞在期間中には、鳥取珈琲文化振興会が、応援イベント「勝手に応援しようジャマイカ！キャンペーン」を開催したほか、駐日ジャマイカ大使が選手団激励で来県し、駐日ジャマイカ大使 クレメント フィリップ リカード アリコック閣下が鳥取珈琲文化振興会の名誉顧問に就任しました。



2016年1月

●鳥取市がコーヒー支出金額で日本一に！

総務省「家計調査」の結果、鳥取市が、2015年の一世帯当たりのコーヒー支出金額で日本一になりました。スターバックスが都道府県で最後に出店したことが話題を呼び、コーヒーを巡る話題で盛り上がったことも要因のひとつ。鳥取珈琲文化振興会や自治体関係者は調査結果発表当日に決起会を開催し、日本一に輝いた瞬間を祝いコーヒーで乾杯。この決起会で、『世界コーヒーサミット』の構想も発表しました。

〈一般家庭における1年間のコーヒー購入額〉

2015		
1位	鳥取市	8,126
2位	奈良市	7,838
3位	金沢市	7,819

※総務省「家計調査」より (単位、円)

2016年9月～10月

●『世界コーヒーサミット』開催

2020年に向けて

●東京オリンピック・パラリンピックのジャマイカ事前キャンプ誘致を目指し活動中

スポーツキャンプ誘致を目指し、スポーツ施設などの環境整備を進めている鳥取県。2016年1月には、ジャマイカのホストタウン登録が決定しました。2020東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプや各種大会・合宿誘致のため、ジャマイカをはじめとする国内外の競技団体関係者等へより一層PRを強化していきます。 ※参考：<http://www.pref.tottori.lg.jp/248097.htm>

To be continued …

【参考】10月1日は「コーヒーの日」

10月1日は「コーヒーの日」です。

国際協定によって、コーヒーの新年度が始まるのが10月で、この日がコーヒーの年度始めとなります。さらに、日本では、秋冬期にコーヒーの需要が高くなることから、1983年に、全日本コーヒー協会によって、10月1日が「コーヒーの日」と定められました。

その後、2014年3月開催の国際コーヒー機関（ICO）理事会において、10月1日を2015年から「国際コーヒーの日（International Coffee Day）」に定めることになりました。